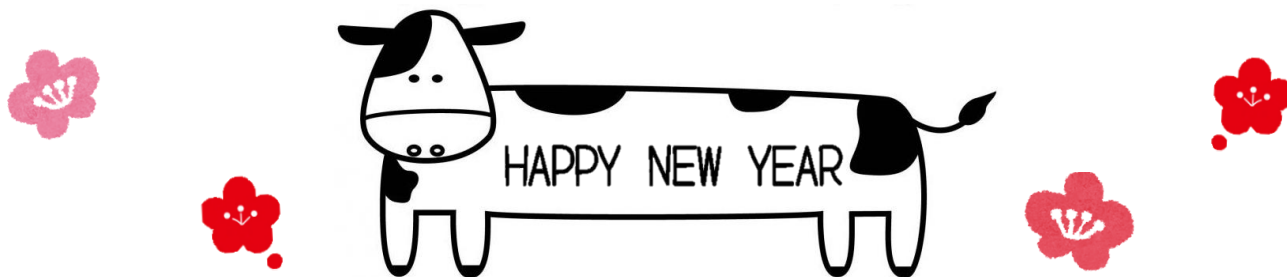


じゃんぽ!



明けましておめでとうございます。今年の年末年始は、家庭でゆったりと過ごす時間が多かったのではないのでしょうか。幼稚園のサンタさんからもらったプレゼント（ぐるぐるカード）を家族みんなで遊んだり、またお節やお雑煮など、お正月らしい食べ物を楽しんだりなど、そういった形でお正月を過ごしたかと思います。私の年末年始はお節作りのお手伝いをしたり、部屋や車の大掃除をして過ごしたり、自粛期間中にはまったウクレレで新たな曲にチャレンジしてみたり、(LiSAの炎を弾いて子供たちと歌いたいと思いながら、あまりの指使いの難しさに断念…) アレンジを加えたりするなどをして過ごしました。

なかなかコロナが終息していく気配が見当たらず、今まで過ごしてきた非日常（マスクをつけた生活、人との接触を避けるような生活など）が、最近では当たり前の生活になってきたようで、少し寂しいですね。しかし、このコロナ禍においても、幼稚園の中では子供たちに経験させたい遊びや育みたい力は変わりません。大切にしたいことを重点に置きながら、どのようにしていくと良いのかなど遊び方や行事の進め方を工夫し、形を変えていくことが、“コロナ禍を生きる”ことにつながるのだと思います。どんなことがあっても、前を向いてたくましく生きていく力をつけていきたいですね。

3学期も安全で楽しい園生活を送れるように、子供たちと一緒に遊んでいきます。



子供たちや保護者の皆様から、冬休みの様子について楽しいお話が聞けるのを楽しみに待っています！



さあ、今日から3学期が始まります。友達との思いの違いにやきもきしたり、出来ない自分が悔しくて嫌になってしまう自分がいるなど、様々な感情を抱くようになった2学期。そんな時期を経て、一步踏み出そうと踏ん張ってみたり、でもちょっぴり勇気が出なかったりなど行きつ戻りつすることも大切です。その過程こそが大切であると考えています。3学期には、楽しみ会があります。役になりきって楽しむ姿ももちろんですが、楽しみ会をみんなでどのように進めていくのか、道具を作ったりしていくのかなど、クラスのみんなで取り組む大きな活動は初めてです。自分の思いを出したり、友達の話の聞いたりしながら、創り上げていく楽しさを感じてほしいと願っています。

心も体も大きくなり、進級していくことに喜びを感じながら、なつめ組最後の3か月を、楽しんでいこうと思います。よろしく願いいたします。